

法人理念		私たちは、合理的配慮の必要なご利用者様の心に寄り添い地域社会と力を合わせて、強みを育み自立に向けて支援し、笑顔に輪を広げます。		
支援方針		私共は、利用者の一人ひとりを大切に思い、個々の強みをインクルージョン教育において、芸術・スポーツ等を障がいの生きがいや趣味又は、仕事に生かせる経験・体験を提供します。		
営業時間		平日 9:00 ～ 18:00	送迎の有無	有り 無し
支援内容				
本人支援	健康・生活	健康な心と身体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、子供の心身の状態をきめ細やかに確認し、平常とは異なった状態を速やかに見つけ出し、必要な対応をすることが重要である。意思表示が困難である子供の障がいの特性及び発達の家庭・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気付けるよう観察を行なう。 例) ソーシャルスキルトレーニング、外食支援等		
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持の改善が重要である。姿勢の保持が出来ない事で、集中力の低下にも繋がり、各種の運動・動作が困難になる。上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 例) ソーシャルスキルトレーニング、運動療育(ボッチャ、モルック、大縄跳び、ボール遊び、草スキー、公園遊び、自作オセロ等		
	認知・行動	一人一人の認知の特性を理解し、自分に関する情報を適切に処理できるように支援する。また、拘りや偏食等にも留意する。視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分把握し、認知機能の発達を促す。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大きさ、重量、空間、時間等の概念の形成を図る。 例) 自作オセロ、じゃんけん列車、ソーシャルスキルトレーニング、ハンカチ落とし等		
	言語・コミュニケーション	障がいの種別や程度、興味・関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、各種の機器等を用いて意思のやり取りが行えるように、必要な基礎的な能力を身につけることが出来るように支援する。発言できる機会をつくり、言語を受容したり表出することが出来るように、表情や身振りをを用いてのコミュニケーション能力を支援する。 例) ソーシャルスキルトレーニング、帰りの会等		
	人間関係・社会性	情緒の安定、他社との関わりの形成、事故の理解と行動の調整、遊びを通して社会性の発達に関して、基本的な信頼感を持つことが出来るように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行なう。一人遊びから並行遊びを行ない、支援員が介入して行なったり、役割分担したりする一を守って遊ぶことを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 例) ソーシャルスキルトレーニング、公共交通機関、公園遊び、買い物支援、外食支援等		
家族支援		ご家庭と密に連絡を取り、保護者の意向に沿うように、確認しながら支援を進めていく。	移行支援	就労移行支援
地域支援・地域連携		地域の方々との交わり、インクルージョン支援の連携	職員の質の向上	各種研修等、強度行動障害、 都城療育研究会等
主な行事等		ソーシャルスキルトレーニング、運動療育(ボッチャ・モルック・大縄跳び等)、音楽療育(ダンス・カラオケ等)、ビジョントレーニング、自作オセロ、ハンカチ落とし、空間認知、ジェスチャーゲーム、ボール遊び、買い物支援、外食支援、公共交通機関に乗ろう、自分の得意なこと披露、避難訓練、草スキー、公園遊び、プール遊び、体験等		